

平成29年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

福島県

行 事 名 称	泉観音堂消防訓練（文化財防火デー）
実施期間・日時	平成30年1月28日（日）9：30～10：30
実 施 場 所	泉観音堂（福島県南相馬市原町区泉字寺家前地内）
主 催 者	泉観音堂、相馬地方広域消防南相馬消防署、南相馬市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

福島県浜通地方に強風、乾燥注意報発令中に、南相馬市原町区泉字寺家前地内の裏山より火災が発生し、本堂に保管してある、県指定『木造十一面観音立像』に炎症する恐れがあると想定。

訓練の内容

泉十一面観音総代長による火災発見、通報、初期消火（消火器）、重要物品（模擬）の搬出、地域住民の方々による水消火器の使用訓練の実施。相馬地方広域消防南相馬消防署、消防団による放水訓練。

参加者及び役割分担

泉観音堂関係者（5名）：119番通報、初期消火、重要物の搬出

地域住民（12名）：初期消火、重要物の搬出、消火器の使用訓練

南相馬市消防団原町区団4分団2部（15名）：放水訓練

南相馬女性消防隊（5名）：消火器使用訓練

相馬地方広域消防南相馬消防署（20名）：全体統括、放水訓練、消火器使用の指導、消防訓練の講評

南相馬市教育委員会（3名）：現場立会

特に工夫した点

南相馬消防署職員による消火器の使用法について、消防訓練の一環として、泉観音堂関係者、行政区の方々に指導をおこなった。

問題点・課題

地域住民への防災意識を向上させるために、日々の防火に対する啓蒙活動が必要である。

その他

毎年文化財防火デーに合わせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地域住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会になった。今後も継続して実施することが大切である。

訓練風景

以下添付



平成30年1月28日（日）南相馬市原町区泉・泉観音堂 初期消火訓練



泉観音堂 重要物搬出訓練



泉観音堂 相馬地方広域消防南相馬消防署・消防団による消防訓練（放水訓練）



泉観音堂 相馬地方広域消防南相馬消防署・消防団による消防訓練（水幕ホース放水訓練）



相馬地方広域消防南相馬消防署による水消火器を使用した消防訓練



閉会式 相馬地方広域消防南相馬消防署・消防団・行政区 南相馬消防署長講評